

しがけんしゃかいふくししかい

# はーと♡めーる

Shiga Association of Certified Social Workers

<http://www.shiga-csw.org/>



## 2024年度滋賀県社会福祉士会の活動のひとコマ

### もくじ

- P2～3 滋賀県社会福祉士会設立 30 周年 記念事業・歴代会長からのメッセージ
- P4～5 リレー式★お仕事紹介 ～社会福祉士の仕事を知る!～
- P6～7 2024 年度の滋賀県社会福祉士会の活動・コラム・事務局紹介  
～第 12 回滋賀県社会福祉士会定期総・子ども若者ケアラー支援関係機関職員研修・  
第32回近畿ブロック研究・研修会・滋賀県ソーシャルワーカー3団体合同研修会～
- P8 2024 年度 基礎研修にお邪魔しました・編集後記

滋賀県社会福祉士会

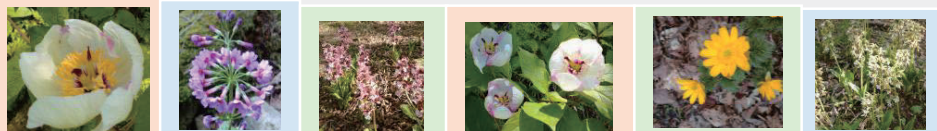
オフィシャルブログ



公式 Instagram



公式 X





# 『滋賀県社会福祉士会設立 30 周年』

## 記念事業報告・歴代会長からのメッセージ

1993年(平成5年)2月20日に、任意団体として設立された「滋賀県社会福祉士会」は、30周年の記念の年となりました。2024年(令和6年)7月15日(月・祝)に、ピアザ淡海県民交流センター(大会議室)にて、記念事業を開催しました。当日の様子と歴代会長からのメッセージを紹介します。

## 滋賀県社会福祉士会設立 30 周年事業報告

### 式典の部

### ～あいさつ・表彰・感謝状贈呈・祝辞 など～

山内会長の挨拶のあと、来賓の日本社会福祉士会(会長)、滋賀県(健康医療福祉部長)から、ご祝辞をいただきました。表彰式では、功労者や寄付をいただいた方へ、表彰状や感謝状と近江学園の利用者の方が制作された信楽焼のコーヒーカップ&ソーサーの記念品が、授与されました。

また、京都社会福祉士会、大阪社会福祉士会、兵庫県社会福祉士会、奈良県社会福祉士会、和歌山社会福祉士会、滋賀県介護福祉士会、滋賀県医療ソーシャルワーカー協会、滋賀県精神保健福祉士会のみなさまもご臨席いただき、お祝いのお言葉を頂戴しました。

受賞されました皆様、おめでとうございます。ご臨席いただきました皆様、誠にありがとうございました。



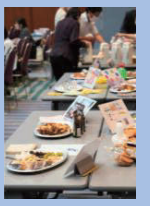
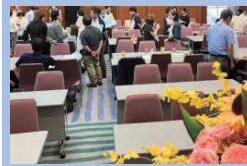
### 親睦・交流会の部

### ～昼食・交流会・お菓子お茶パーティー など～

次は、親睦・交流会の様子です。まずは、くじ引きで席が決まります。そして、美味しいお弁当を、同じテーブルの人と歓談しながら食べました。

その後は、障害福祉サービス事業所等のお菓子や、お茶・ジュースなどの飲料を、食べ飲みしながらの交流会です。

この交流会の最大の工夫、ビニールエプロンの登場です。そこに名前、座右の銘、おすすめスポットなどを書いて、自己紹介をしながら、初対面の方と会話をしました。お腹も心も満たされて、和やかな時間を過ごすことができました。

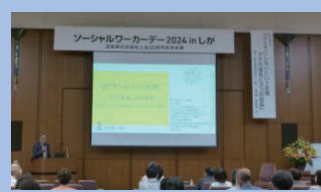
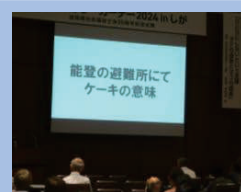


### 記念講演会

### ～ひとりにしないという支援 タテの成長とヨコの成長～ 講師：奥田知志さん

次は、記念講演会です。滋賀県ソーシャルワーカーデー2024inしが(滋賀県社会福祉士会 30周年記念講演会)として実施しました。滋賀県社会福祉士会・滋賀県医療ソーシャルワーカー協会・滋賀県精神保健福祉士会の3団体の共催で開催となります。3団体の関係者が運営スタッフを含めて98名、その他の一般の方が21名、合計119名の方にご参加いただきました。

認定特定非営利活動法人 抱樸 理事長 奥田知志さんに、「ひとりにしないという支援 タテの成長とヨコの成長」と題したご講演をいただきました。講演の中で、奥田さんから『物語を生むことがソーシャルワーカーとしての活動そのものである』というお言葉をいただきました。一人ひとりがたくさんのヒントをいただき、明日からの活力をいただくことのできる時間となりました。

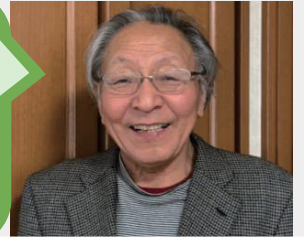


# 滋賀県社会福祉士会 歴代会長からのメッセージ

にしぼり しょうじ  
西堀 正次 さん

初代会長

滋賀県社会福祉士会設立 30 周年おめでとうございます。長年、この会を継続していただき、ご活躍いただいている事、心からお祝いを申し上げ、心より嬉しく思っています。これからも様々な課題やご苦勞はあるかと思いますが、しっかりした仲間がいます。互いに学びあい益々ご活躍いただけることをご期待申し上げます。



ふじわら よういち  
富士原 要一 さん

2 代目会長

会員の皆様、滋賀県社会福祉士会設立30周年おめでとうございます。現在の社会福祉士は、総合的な支援の中心的担い手として活動の分野が広がっています。私が会長であった 2000 年頃は、社会福祉士としての活動の場としては少なく、どのように社会福祉士の認知度を上げていくか、自らの研修を通して力量を高めることなどに注力していたと思います。



まつだ まさよし  
松田 正義 さん

松田社会福祉相談事務所・3 代目会長

「21世紀は社会福祉士の世紀になる」との確信をもとに 2002 年4月(59歳時)に入会させていただき、その年立ち上げられた「近畿ブロック滋賀研修大会実行委員会」委員に加えていただきました。翌年の2月1日琵琶湖グランドホテルでの夕食会で乾杯の音頭を取らせていただいた思い出が鮮やかに蘇ってきます。また、優秀な理事の方々を支えられて会長職も務めさせていただきました。



なかがわ ひでお  
中川 英男 さん

5 代目会長

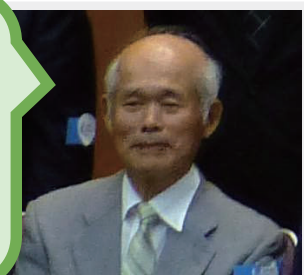
会を設立してから30年になるのですね。まずはおめでとうございます。とはいつつ、いつの時も課題が山積みで、任期中に取り組めないまま次の会長へと引き継いだこと、大変申し訳なく思っております。今後私たちも、もっと社会に対し役立つ専門性を向上させ、それをアピールしてゆくことも必要だと感じております。未来のためにともに努力いたしましょう。



たかだ さすけ  
高田 佐介 さん

まちの相談室よりそい・6 代目会長

社会福祉士にとって倫理綱領はとても大事なものである。さて倫理綱領とは「何者ぞ」と考えてみるとどうもすっきり説明できないがちょっと無理して私なりに解釈してみる。価値とは社会福祉士の矜持であり、本分であり、謙虚に取り組めよという社会福祉士への戒めが集約されたものが倫理綱領であり、それこそが社会に価値あるソーシャルワークということではないかと思う。ずっと悶々としてきたことを朝ドラの「はて」ではないがこの機会に吐き出してみた。



おくむら あきら  
奥村 昭 さん

社会福祉法人六心会・7 代目会長

公益社団法人滋賀県社会福祉士会の設立 30 周年を心よりお慶び申しあげます。これまでの会の発展に尽力された歴代の会長、役員、会員の皆様、そして、事務局の皆様にご心より感謝申しあげます。この 30 年間の社会的経済的環境の変化に伴って、私たちの暮らしと社会福祉をめぐる制度環境は大きく変化し、社会福祉士と専門職団体である社会福祉士会には、様々な福祉課題への挑戦が求められています。だからこそ、私たちの原点ともいえる日本社会福祉士会設立宣言の一文は、これからも私たちの道標になると思います。



やまうち かつひと  
山内 克仁 さん

長浜市役所社会福祉課・8 代目会長

学びあう、助け合う 本当に福祉を知らなかった私が、よくわからないまま入会し、本当に大切なことを先輩方と共に実践を積み重ねて学ばせて頂きましたこと、本当に感謝しています。滋賀県社会福祉士会が誕生して 30 年が経ち、社会も大きく変わりました。生成 AI の技術が進展し、生身の人間があれこれ悩んでいるうちに、明確な回答をきれいな言葉で返してくれる世の中。めんどくさいけれど、大切なことを大事にしていきたい、そんなふうにあります。





# 第2弾 リレー式 お仕事紹介

## 社会福祉士の仕事を知る！

前号からはじまったこの特集。知っているようで知らない社会福祉士の仕事。広報委員が各分野で活躍している社会福祉士のお仕事現場を訪問し取材しました。

取材にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

次号もリレー式で紹介された方々を取材します。次回はあなたのところに…。

### 地域・行政

なかい ひろき  
中井 浩喜 さん



甲賀市役所 健康福祉部長寿福祉課  
地域包括支援室 係長

行政の社会福祉士採用として、高齢・障害・児童・地域共生という分野を渡り歩き、今は長寿福祉課で地域包括ケアシステムの実現に取り組んでいます。趣味兼仕事として、地域共生社会を理解するための小説「重層物語」を執筆し、市役所内で回覧しています。ひとりの困りごとを地域課題と捉え、政策にまで押し上げるには、顔の見える関係をたくさんもっていることが大切です。

「分野もエリアも越えて活躍する社会福祉士さんが増えてほしい」、そう願いながら、分野横断のプラットフォームをたまに企画していますので、ぜひご参加ください。

**取材メモ** 趣味は読書と珈琲で、気に入った本を読みながらエチオピアのフルーティーなアイスコーヒーを飲んでいる時が幸せだそうです。夢分析の才能があり、仕事で役立つ話も伺えました。(平山)

**重層的支援体制整備事業とは**、誰一人取り残さない地域共生社会を目指して相談支援・参加支援・街づくりを一体的に取り組むこと。一人の困りごとが、こぼれ落ちないように支援を重ねることです。

### 児童福祉

まつい としみ  
松井 敏美 さん



MY TREE しが

『子ども虐待を他人事にしないために』を合言葉に 2019 年に『MY TREE しが』を設立しました。「MY TREE ペアレンツ・プログラム」を軸に、虐待言動に悩む方に関わらせていただいています。

交番相談員時代に「おうみ犯罪被害者支援センター」の相談員養成講座で学んだことをきっかけに、40 歳を過ぎてから通信制大学で学び、社会福祉士資格を取得しました。相談支援では「曖昧に耐える。」という信条を大切にしています。資格取得と研鑽の継続が、「社会福祉のプロである。」という自覚を支えているのだと感じています。

**取材メモ** 「社会からの抑圧が弱い存在である子どもに向かうのではないか」という問題意識から「私がやらな」と親のケアをする団体を立ち上げたという行動力に励まされる思いがしました。(松清)

**MY TREE の活動とは**、虐待に至った親たちを対象に、少人数による「ペアレンツプログラム」を通じて虐待的言動の終止を目的にセルフケアと問題解決力の回復をサポートします。

## 司法福祉

ゆきたに まりな  
雪谷 真里奈 さん

刑事事件で高齢者や障害者と関わることがありますが、「福祉に何をしてもらえるの?」という質問に答えることができませんでした。福祉を理解した上で、福祉につなげたいと思ったことが、社会福祉士の資格を取ろうと思ったきっかけでした。弁護士は法的視点・法的限界、社会福祉士は意思決定を優先し、それぞれの立場で優先順位や価値観が異なります。これからは弁護士と社会福祉士の立場から、司法と福祉をつなぐ橋渡しをしたいと思っています。

**取材メモ** 支援者会議でいろいろな分野から意見を出し合い、本人が混乱しないように支援の方向を検討しなければならないと熱く語られました。(久保田)



弁護士

琵琶湖大橋法律事務所とは、交通事故、退職金、残業代、離婚・不貞慰謝料、相続など幅広く相談対応をしている。

## 障害福祉

なかむら まり  
中村 真理 さん

成年後見人、SSW、研修講師やよもぎ蒸しを自宅や出張で行っています。よもぎ蒸しは、施設で勤務していたころに排泄ケアなどの「腸活」の重要性を知り始めました。“腸をととのえてメンタルを支えたい”という想いで『POO マスター』の資格をとりました。休みには山登りに行っています。その時にしか見えない景色があり楽しいです。滋賀県社会福祉士会の魅力は、さまざまなメンバーに出会い刺激をもらえるところです。活躍の場は違えどもベースが同じなので通じ合える方ばかりです。一步を踏み出してみてください。

**取材メモ** 「暮らしには枠がない。ふくしにも考えにも枠をつくらないこと」という言葉が印象的でした。またお話ししたくなる魅力的な方でした♡ (北野)



成年後見人  
スクールソーシャルワーカー

POOマスターとは、榎原千秋氏(石川県在住の保健師・助産師・看護師)が設立した適切な排便ケア方法を実践できるメソッド。

## 高齢福祉

たてみち なお  
立道 奈央 さん

福祉の仕事を目指したのは、祖母の介護が必要になった高校生のときでした。介護の専門学校を卒業後は、ずっと介護現場で支援してきて、施設ケアマネの仕事は2年前から始めました。話すことが苦手なので、表情であったり、話を聞く姿勢であったり、言葉以外のことにも気遣いながら入居者に接するように心がけています。仕事をして嬉しいときは、新規で入居した方の笑顔が増えたり、表情が和らいだりや変化を感じたときです。

**取材メモ** 立道さんから、リフレッシュ方法は観光列車に乗ること!と教えていただきました。お写真もとっても素敵です♡ (北野)



施設ケアマネジャー 生活相談員

小規模特別養護老人ホームとは、介護が必要な高齢者を対象とした地域密着型の介護老人福祉施設。百伝の杜は湖南市限定の特養。



# 公益社団法人滋賀県社会福祉士会 広報委員会による 2024年度・滋賀県社会福祉士会の活動・コラム

公益社団法人滋賀県社会福祉士会の活動のいくつかを紹介します。

その1

## 2024年度 第12回滋賀県社会福祉士会定期総会 開催

[開催日] 2024年6月29日(土) 13:30~16:00  
[開催場所] ピアザ淡海  
[出席者等] 出席者:341名  
〈出席57名・委任状41名・書面表決者 243名〉会員総数527名



2023年6月29日(土)、2024年度滋賀県社会福祉士会定期総会が、ピアザ淡海で開催されました。57名の会員の皆様が会場へ出席いただきました。2023年度の事業報告や決算、すべての議案が承認され、新しい理事2名を迎えることになりました。新理事 中村 要 (なかむら かなめ) はあとなあ滋賀 副運営委員長  
新理事 岨中 庸子(そわなか ようこ) 子ども家庭福祉委員会 主担当

総会後にはウエルカムパーティが開催され、初めて参加された会員も多く、活発な交流の場となりました。より広く広報する目的で SNS 担当者の活動も本格始動しました。

#定期総会 #新理事 #ウエルカムパーティ #SNS 広報



その2

## 令和6年度子ども若者ケアラー支援関係機関職員研修を実施しました!

[開催日] 2024年8月7日(水) 13:20~16:30  
[場所] 滋賀県庁 新館7階 大会議室  
[内容] 〈ミニ講義〉「子ども若者ケアラーの現状と課題について」  
(講師) 立命館大学産業社会学部 教授 斎藤 真緒 氏  
〈多職種ディスカッション〉  
「子ども若者ケアラー支援に対する地域連携の課題と未来」  
〈参加者による多職種グループディスカッション〉



子ども若者ケアラー支援関係機関職員研修会を開催いたしました。立命館大学産業社会学部の斎藤教授の講義、そして、県内でご活躍の高齢・障害・教育分野の支援者・スクールソーシャルワーカー、当会の会長によるパネルディスカッションを行いました。各々の立場で出会う「ケアを担う人」への支援についての考え方、そして課題・民間資源との連携など、ご参加頂いた方々からの質問も含め、熱いディスカッションができました。

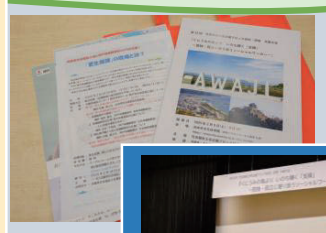
ディスカッションのあとは参加者さん同士でのグループディスカッション。休憩時には、地域の居場所などのパネル展示を御覧頂き、お互いの顔を知り「生きたつながり」に向けての第一歩となったことと思います。

#滋賀県社会福祉士会 #社会福祉士 #ソーシャルワーカー #ヤングケアラー #ヤングケアラー支援  
#子ども若者支援

その3

2年後は滋賀開催！ 第32回近畿ブロック研究・研修会 参加

[開催日] 2025年2月8日・9日  
 [場所] 淡路島 洲本市文化体育館  
 [内容] 『くうみの島より いのち輝く「支援」  
 ～孤独・孤立に寄り添うソーシャルワーカー』  
 第32回社会福祉士会近畿ブロック研究・研修会 兵庫大会



開催日当日、近畿北部においては雪の影響による高速道路通行止めなど心配される状況の中、2日間にわたり淡路島へ160名の参加者が集まり、滋賀県社会福祉士会からは、会長・副会長をはじめ約10名が参加しました。

大会内容は、記念シンポジウム(地域生活課題に挑め!!)を皮切りに、会員実践・研究発表の分科会・ポスター発表、懇親会、2日目は自由企画分科会、記念講演(サステナブルな社会資源の創造)と、盛りだくさん。

「コロナ」を経験し、絆やつながりを再構築する「地域共生社会の実現」に向けて、ヤングケアラーやダブルケア、孤独・孤立などの課題に挑み、乗り越えていくための一歩になったと思います。特に、滋賀県社会福祉士会が担当した、会員実践・研修発表の第1分科会では、兵庫県社会福祉士会会員による2例(日常生活自立支援事業と基幹相談支援センター)の実践研究発表を、山内会長が座長を松井さんが助言者を努め、熱い意見も交わされ、有意義なものとなりました。

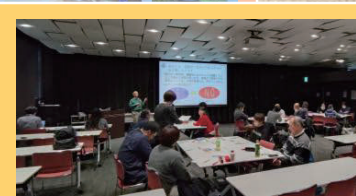
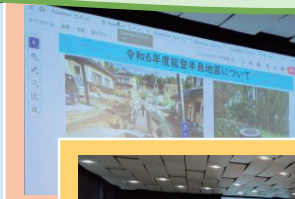
来年は京都府で、その翌年は滋賀県で、社会福祉士会近畿ブロック研究・研修の開催となります。

滋賀県の開催に向け、会員のみなさまと一緒に作り上げていけるよう、少しずつ準備をしていきたいと考えています。

その4

2024年度 滋賀県ソーシャルワーカー3団体 合同研修会 参加

[主催] 滋賀県精神保健福祉士会・滋賀県医療ソーシャルワーカー協会・滋賀県社会福祉士会  
 [開催日] 2025年2月22日(土) 13:30~16:00  
 [場所] 滋賀県防災危機管理局プレスセンター  
 [内容] 災害時にソーシャルワーカーができること～クロスロードゲームから考える～  
 令和6年能登半島地震における滋賀県の取り組み(滋賀県防災危機管理局 江波維求様)  
 滋賀県災害派遣福祉チーム(DWAT)について(滋賀県健康福祉政策課)  
 災害派遣精神医療チーム(DPAT)について(滋賀県健康医療福祉部障害福祉課 池田健太郎様)  
 クロスロードを用いた演習(滋賀県地域防災アドバイザー 防災士 笠原恒夫様)



2024年度のソーシャルワーカー3団体合同研修会は、滋賀県庁の隣にある防災危機管理局プレスセンターで開催されました。能登半島地震でのDWAT・DPATの活動について、参集の仕組みや具体的な活動内容、『すべては被災者のために』と被災地に支援に入る際の心構えについてお話いただきました。『クロスロード』とは災害対応の際に生じる意思決定場面のジレンマについて考えるためのゲームで、阪神淡路大震災の実話をもとに教材として開発されました。参加者がグループに分かれ、大地震の際に何をどう判断するか意見を出し合うことで、災害時について普段から想像力を引き出す大切さを学びました。

いつも会の運営を支えていただいている事務局のみなさんをご紹介します♪

	氏名 [敬称略]	出勤日	主な業務
事務局長(副会長)	長橋 満見子(ながはしまみこ)	随時	事務局業務統括
事務局員	柿本 美也子(かきもと みやこ)	火・水・木・金	庶務、経理、養成支援委員会(受験対策講座・模擬試験・実習指導者講習会)
	枝 裕子(えだ ゆうこ)	月・水・木	会員管理、基礎研修、研修登録、会費管理
	久保 香奈子(くぼ かなこ)	月・火・木・金	ぱあとなあ滋賀関連(主)、第三者評価・外部評価事業、ホームページ・ブログ更新
事務局員(会員)	木下 道生(きのした みちお)	月・木	公益法人事務、会計、ぱあとなあ滋賀関連
	柴田 真理(しばた まり)	月～金	委員推薦、事務局通信、県委託事業、DWAT、傍聴体験、ぱあとなあ関連、MSW協会



会員の皆様、いつも大変お世話になり、ありがとうございます。事務局通信についてのお問い合わせもあり、お忙しい所、お目途いただいていると知り、大変嬉しく思っております。今後ともよろしく願いいたします。人たちのためを思って活動されていることが、本当に尊いことだと思っています。



# 2024年度 基礎研修に お邪魔しました！

## ◎基礎研修Ⅰ 受講者です♡

10/5



ピアザ淡海 207 会議室での開催でした。今年は、40 名の受講生でした。これから 3 年間、かけがえのない仲間・知識・スキルをものにしてください。

## ◎基礎研修Ⅱ 受講者です♡

10/5



8/2

キラリエ草津 401 会議室での開催でした。26 名の受講生のみなさん、いろんな意味で、濃い研修を重ねていってください。

## ◎基礎研修Ⅲ 受講者です♡

10/5



キラリエ草津 402 会議室での開催でした。23 名の受講者のみなさん。みなさんには、「きずな」と「はーと」がみえます。お疲れさまでした。

## ～滋賀県社会福祉士会 山内克仁 会長 からのメッセージ～

”はーとめーる”の編集を通じて、本会のいろんな活動を知ることが出来ます。本会の活動は、大金を得るものでもないし、義務でもありません。会員の皆さんがクライアントやクライアントを支える人たちのために思って活動されていることが、本当に尊いことだと思っています。

## 編集後記

♡取材は好奇心と出会いの宝庫です [大井] ♡もっともっとより良い仲間が増えますように ♡感謝 [海部]  
 ♡みなさんの活躍をもっともっと紹介していきたいです [葛城] ♡皆さんとの出会いに刺激をいただいています! [北野] ♡  
 他分野の方と出会い、意欲が湧きました [久保田] ♡一期一会!出会いに感謝です!! [首羽] ♡出会いと発見があって刺激  
 になりました!これからの新しい出会いも楽しみです! [鳥本] ♡取材でつながった出会いとご縁に感謝です [平山] ♡取材  
 楽しい!仲間も増えて嬉しいです [松清] ♡つながりがある、活動を大切にしたいです [勇崎] ♡すべての人に感謝です!あ  
 りがとうございます [西倉]

滋賀県社会福祉士会 HP



公益社団法人滋賀県社会福祉士会 広報委員会

〒525-0072 滋賀県草津市笠山 7 丁目 8-138 滋賀県立長寿福祉社会センター1階

TEL:077-561-3811・FAX:077-561-3835

MAIL:shiga2944@sirius.ocn.ne.jp・HP:http://www.shiga-csw.org/

